

# まれっと

令和6年  
3月10日

第37号

## ボロ あなたのVOLO（やりたい！）を応援します！

2月4日、第45回久留米市ボランティアフェスティバルが開催されました。

『災害』から私たちのボランティア活動を考える』をテーマに、災害に関する体験コーナーやボランティア団体等の出店、キッチンカーによる販売、福祉車両の展示があり、多くの人でにぎわいました。



- ❖ 「まれっと」=(mullet)は、英語のボラ(鰻)。「ボラ」と「ボランティア」を掛けました。
- ❖ 「ボラ」は大きくなるにつれて呼び名が変わる、出世魚です(ボラ→トド)。高く飛び跳ねることからボランティア活動の発展を願って命名しています。
- ❖ 「VOLO(ボロ)」=ラテン語で「やりたい！」という意味

# ボランティア情報



<p>使用済み切手の 仕分けボランティア</p>	<p>・日 時:3月25日(月)・4月22日(月)14時～16時          ・会 場:市総合福祉センター(長門石1-1-34)          ・内 容:使用済み切手の仕分け作業          ・定 員:5名程度(申込み不要)          ※仕分けられた切手は NPO 法人等に提供し、福祉活動に役立てられています。</p>
<p>くるめ蕎麦打ち 迷人の会</p>	<p>そばのうんちくを広め、そば打ち体験や披露を行うボランティア団体です。          活動を希望される人・興味がある人はご連絡ください。          ※初心者向け講習を行います！          ・問い合わせ:市社会福祉協議会ボランティアセンター          ・TEL:0942-34-3035</p>
<p>お達者デリバリー</p>	<p>地域の方々の集いの場や、つながり合う場となっている「いきいきサロン」等に出向き、参加者の皆さんと一緒に歌を歌い、楽しく交流を行うボランティア団体です。          ※ピアノが弾ける人大歓迎です！          ・問い合わせ:市社会福祉協議会ボランティアセンター          ・TEL:0942-34-3035</p>

※ボランティア募集は、内容変更や中止になる場合があります。予めご了承ください。

## ボランティア活動団体が市社会福祉協議会会長感謝状を受賞！

2月4日、第51回久留米市社会福祉大会が開催され、市内のボランティア活動団体(7団体)等に、市社会福祉協議会会長感謝状が贈られました。

### 市社会福祉協議会会長感謝状(敬称略)

- 福岡県青少年科学館ボランティア会
- 大嗣会 (たいしかい)
- 社会医療法人 雪の聖母会ボランティア
- 石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会
- 特定非営利活動法人日本車椅子レクダンス協会久留米支部
- 久留米大学医学部看護学科ボランティアサークル はなみずき
- ダイハツ工業株式会社 九州開発センター

上記の団体は、永年にわたり地域福祉ボランティア活動をされています。

受賞おめでとうございます！



石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会 表彰の様子

# 助成金情報

## 菅井グリーン基金助成

- 助成金額：上限 30 万円
- 対象：生活困難世帯に対するサポート活動(食料支援、学習支援、就労支援、相談支援など)、サポート体制を充実させるための活動している団体
- 締切：4月19日(金)  
Google フォームにて受付 17:00 締切
- 公益財団法人 公益推進協会

## 地域福祉を支援する わかば基金

- 対象：・支援金部門 上限10万円  
地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいという団体
- ・PC・モバイル端末購入支援部門 上限10万円  
地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、PCやモバイル端末を使用することで、高齢者や障害当事者の役に立ち、活動の充実を図れる団体
- 締切：4月26日(金)必着(郵送のみ)
- 社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

※ご不明な点・詳細は各団体 HP をご覧になるか、ボランティアセンターへお問い合わせください。  
ボランティアセンター TEL/0942-34-3035・FAX/0942-34-3090

## ボランティア活動保険の案内

「ボランティア活動保険」とは、ボランティアが活動中の事故によりけがをした場合や、他人に損害を与えたことにより賠償責任が生じた場合に補償する保険です。単年度の保険料は掛け捨てで、基本プラン350円からのプランがあります。

なお、令和6年4月1日から、ボランティア活動保険の「特定感染症重点プラン」は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い廃止になります。

また、令和5年度にボランティア活動保険に加入されている人も、令和6年3月31日で補償期間が終了します。改めて加入の手続きが必要となります。市社会福祉協議会ボランティアセンターまたは市社会福祉協議会各支所にて、加入手続きをお願いいたします。

補償プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
保険金の種類				
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から補償 <sup>(※)</sup>		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

※特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となりました。  
5類感染症移行に伴い、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

※3月末までに契約手続きが完了した場合は4月1日から補償されます。4月以降に加入した場合は、手続きが完了した翌日から補償されます。



# 活動だより

## 要約筆記者養成講座

### まもなく前期日程終了！

昨年11月より開講されている要約筆記者養成講座は、まもなく前期日程が終了し、4月から後期日程が始まります。

要約筆記とは、その場で話されている内容を聞いて要約し、文字にして伝える通訳です。講演会や行事、会議などで利用され、聞こえづらい方のコミュニケーションのサポートにつながっています。

7名の受講者は、毎週土曜に、パソコン要約筆記の会「PCくるめ」や外部講師により、聴覚障害や日本語についての知識、要約筆記に関するPCの使い方について学ばれています。8月まで受講された後、全国統一要約筆記者認定試験を受け、晴れて要約筆記者として活動されます。

なお、次回の受講者募集については令和7年度を予定しております。



## サロンサポーター入門講座

### 開催しました

2月13日、20日の2日間にかけて、地域で行われるサロンでレクリエーション等を行う、サロンサポーターの入門講座を行いました。

当日は福岡県レクリエーション協会から講師の先生をお呼びし、レクリエーションの基礎から、実際のプログラム立案まで多岐にわたる講義をいただきました。

参加した受講者は、複数人でできる手遊び、紙コップなど身近な物を使ったレクリエーションを楽しみながら、最後はグループで実演発表を行いました。発表後は、「緊張したけれど、楽しかった。」との声が聞かれました。

サロンサポーターに興味のある人、地域のサロンでサポーターを依頼されたい人は市社会福祉協議会までお問い合わせください。



- 発行 久留米市社会福祉協議会ボランティアセンター
- 発行日 令和6年3月10日（奇数月の10日発行）
- 連絡先 〒830-0027  
久留米市長門石1丁目1番34号 総合福祉センター  
**TEL 0942-34-3035**  
FAX 0942-34-3090  
E-mail [heartful@heartful-volunteer.net](mailto:heartful@heartful-volunteer.net)  
URL <https://www.heartful-volunteer.net>

